



Satte International Friendship Association

幸手市国際交流協会だより

編集発行 幸手市国際交流協会 事務局 幸手市市民生活部くらし安全課内
〒340-0192 埼玉県幸手市東4-6-8 ☎0480(43)1111 内線174・FAX0480(44)0257
ホームページ <http://www.olff.net/satte-IFA/> E-mail kurashi@city.satte.lg.jp

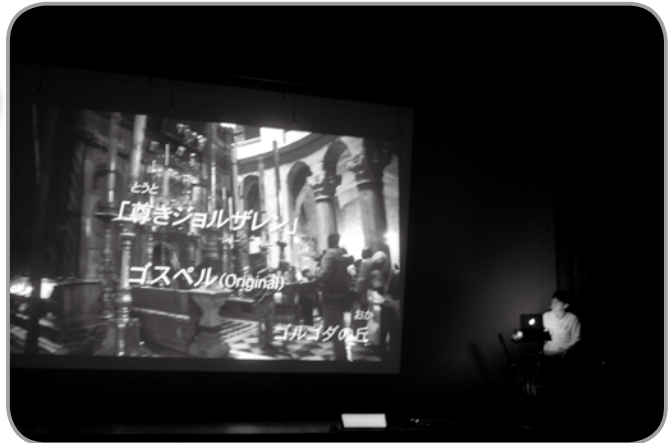
2012年4月
第14号

地球のステージ

北公民館≪平成24年2月4日(土)≫

国際交流協会の大きな事業である全体事業は、毎年度、実施していましたが、22年度は、諸般の事情により残念ながら、開催を見送っていました。2年越しの企画となった23年度は、皆様の期待を受けて盛大に開催しました。

このステージは、1996年1月より始まった、新しいスタイルの“非営利”な「コンサート・ステージ」で、公演回数は2,500回を超えているそうです。



当協会での公演は、2002年9月に第1回を、2005年2月に第2回を開催し、今回で3回目となりました。

世界で起きている様々な出来事を、講演形式ではなく、音楽と大画面の映像と、語りと曲で構成していく「映像と音楽のシンクロ」ステージです。出演者は桑山紀彦さん一人で、ギターやヴァイオリンを弾きながら歌い、進行役も務めています。

桑山さんは2009年11月、宮城県名取市に「東北国際クリニック」を開業した院長ですが、心療内科医であると同時に国際医療協力の専門家として1989年より活動を続けています。また、昨年3月11日に発生した東日本大震災で自ら被災しながらも、震災翌日から24時間体制で診療を開始されました。現在は、被災者の心のケアに尽力されています。

今回の公演で演奏された曲はすべて桑山さんの自作で、どの曲も心に響く素敵な曲でした。桑山さんの歌声は、前回にも増して伸びやかで、バックに写し出される大画面のスライド、ビデオ映像と歌声、ユーモアある語りがシンクロ(同調)していました。





「交流のつどいバスツアー」

—筑波宇宙センター—

～つくばエキスポセンター～梨狩り～

《平成23年9月25日（日）》

今年の交流のつどいバスツアーは、筑波宇宙センター、つくばエキスポセンターの見学と梨狩りの体験をしました。

当日はフィリピン・ブラジル・アメリカ・エクアドルの外国人参加者12人を含む総勢37人という多くの方々の参加をいただきました。天候に恵まれた快晴の下、幸手市役所を出発し、筑波宇宙センターに到着すると、最初に体験したのは、ロケット発射時の音響です。種子島発射センターから2km離れた地点で録音したすざましい轟音に驚きました。



展示館では人工衛星パラボラアンテナを始め実際に宇宙飛行で使われた各種装置や器具が展示されていて、見学だけではなく、直接、手で触れられ、宇宙の旅に思いを馳せることができました。

つくばエキスポセンターは先端科学を見学、体験を得て、科学の面白さを実感しました。

果樹園では自分自身で採る食べ放題の梨狩り、おなかいっぱい食べた後は梨4個を自由に選び、お土産としていただきました。

参加者の皆さんは、様々な体験をとおして、多くの思い出を胸に帰路に着きました。

「交流のつどい」は外国の方が日本の文化に親しみながら、いろいろな人との交流を深めるために年間を通じて様々な催しを実施しています。詳しくは当協会のホームページをご覧ください。

1年を振り返って

2000年5月28日に幸手市国際交流協会設立総会が開催され、12年が経過したことになります。それよりさかのぼること2年、地域レベルでの国際化が求められる中、1998年に幸手市国際交流懇話会、1999年に国際交流協会設立準備委員会を設置し、埼玉県内外の交流協会の調査や状況を教えて頂き、準備委員会の中で話し合わせ当協会の設立に至りました。現在、幸手市の外国籍登録480世帯、約800名に達していますし、国外へは旅行、仕事、勉強で行かれる方々も多くなっています。当協会も重要な役割を担う時期に来ているものと思います。予算削減の中、本年度は大きな目標であったギターと語りと映像によるNPO法人“地球のステージ3～国境なき大地”の公演を開催することができました。この中で“温暖化・津波・紛争・死・希望等”世界の多くのことを学びました。日本でも3.11の震災以降、“絆”“わ”という言葉に代表されるように、多くの人々のつながり、コミュニケーションの大切さ、一人ひとりでは小さな力も協力によって多くのことが成就できることを体験しています。当協会も、多くの方々の協力を得て、一歩ずつ前進して行きたいと思います。

幸手市国際交流協会会長 峯下満義



「国際交流ひろば」

《平成23年10月16日（日）》

幸手市民まつり

前日の雨が明け方に上がり、澄みわたる青空の下、第18回幸手市民まつりが中央通りで華やかに開催されました。

幸手市国際交流協会では今年も世界の料理を市民のみなさんに楽しんでいただこうと「国際交流ひろば」を出店しました。

今年のメニューはフィリピン料理の「バーベキュー（豚肉の串焼き）」、「フルーツサラダ」と、ベトナム料理の「生春巻き」の3種類で、材料の購入から料理に至るまで、それぞれの国の方が行き、日本人スタッフはそのお手伝いをしました。

今年は、毎年、大人気のバーベキューをたくさんの人に味わってほしいという希望から、1,500本の串焼きを用意しました。時間内にすべてを販売できるか心配していましたが、全スタッフが協力し合って、すべてが完売。フルーツサラダ200個、生春巻き200本も大好評ですべての料理は完売となりました。



当日は10月とは思えないほどの暑さで、季節外れの真夏日となりました。バーベキューの炭火焼担当者は暑さと煙で汗だくになりながらの大奮闘でしたが、来場された方からの「美味しい」の一言と笑顔に癒されたようです。

国際交流ひろばで「世界各国の料理」を召し上がっていただくことで、外国の食文化を少しでも理解し、外国人との交流の輪が広がるきっかけになれば幸いです。



「子ども英会話教室」

幸手市南公民館

《平成23年11月26日～12月24日＊毎週土曜日（全5回）》

小学生を対象とした「子ども英会話教室」を開催しました。この教室は、英語を身近に感じ、慣れ親しんでもらうことを目的に、学校がお休みの土曜日を利用して企画したものです。

参加してくれた6人の子どもたちは、指導者の齋藤昭子先生のもと、ゲームなどを通じて、楽しく英会話の勉強をしました。

「英語に親しむ会」

幸手市中央公民館

《平成24年1月11日～2月29日

＊毎週水曜日（全8回）》

外国語を習得するきっかけづくりとして「英語に親しむ会」を開催しました。

この教室は、英会話を始めたい方のために、初歩の英会話を学べる教室として毎年、開催しているものです。

今回の申込みは3人とやや寂しかったものの、参加したみなさんは、齋藤昭子先生の指導のもと、和気あいあいとした雰囲気の中で英会話を楽しく学びました。

幸手市国際交流協会 会員募集!

当協会は国際交流を進め、異文化の相互理解と国際的な友好親善を図るために活動しています。どなたでも会員になれますので、ぜひご入会ください。

【年会費】	個人会員	2,000円 (1,500円)
	家族会員	3,500円 (3,000円)
	団体会員	5,000円
	法人会員	10,000円 *()内は、メール登録会員の年会費です。

*詳しくは事務局までお問い合わせください。

参加者募集中

*詳しくは事務局までお問い合わせください。

【英会話 フォローアップクラブ】

誰もが英会話に親しめるように、フリートーカーを中心に楽しみながら学んでいます。

日時 毎週水曜日
午前10時～11時30分
場所 中央公民館
(緑台2丁目)
会費 月額 2,000円

【韓国語教室】

「アンニョンハセヨ!」ドラマ、K-POPでおなじみのハングルを楽しく学んでみませんか。

日時 毎週土曜日
午後7時～9時30分
場所 コミュニティセンター
(香日向4丁目)
会費 月額 2,000円

【にほんごきょうしつ】

日本語を学びたい外国の方なら、自由に参加できます。

日時 火曜日19:00～21:00
土曜日14:00～16:00
場所 中央公民館
(緑台2丁目)
会費 無料

ホームページをご覧ください

国際交流協会の活動は、随時ホームページでご紹介しています。ぜひご覧ください。

URL <http://www.olff.net/satte-IFA/>



「外国人の人口」平成24年3月1日現在
合計777人 (男性342人、女性435人)

編集後記



3回目の開催となった「地球のステージ」をはじめ、23年度もさまざまな事業を実施してきました。ご参加いただきましたみなさまに深く感謝を申し上げます。24年度もより多くの方々が参加できるような事業を企画していきます。多数のご参加をお待ちしております。